



令和6年度

# 学校魅力化 フォーラム

## 開催目的

少子化・人口減少社会に対応した活力ある学校教育の推進のため、公立小・中学校の統廃合や小規模校を存続させた場合の教育活動の先進的な取組を発信する。

8/8  
(木)

14:00~16:30

オンライン

※ZoomによるWeb会議、YouTubeライブ配信

## 主な対象者

- 小・中学校の適正規模・適正配置に係る各都道府県・市区町村教育委員会担当者
- 教育関係者
- 各都道府県・市区町村施設整備担当者 等

## 問合せ先

- 文部科学省 初等中等教育局  
初等中等教育企画課 教育制度改革室  
【TEL】03-6734-3923  
【Email】syokyo@mext.go.jp

## 登録方法

下記アドレスまたは右記QRコードにアクセスし、登録ください。



- 登録フォーム

<https://forms.office.com/r/v9ZGSkbrf0>

**募集締切：2024年8月6日(火)**

- ※ 参加費は無料です。
- ※ 参加登録を完了された方には、登録されたメールアドレス宛に、後日接続方法等の詳細を送信します。

## フォーラム概要

- 14:00～14:20
  - ▶ 開会あいさつ・行政説明
- 14:20～16:25
  - ▶ 事例説明  
(ファインコラボレート研究所)
  - ▶ 5自治体の事例発表
- 16:25～16:30
  - ▶ 閉会あいさつ

## 1 富山県南砺市

### 『南砺 令和の教育改革』 —主体的・創造的な学校を支える—

小規模校の特性を踏まえ、主体的な先生・創造的な学校組織を育てないと主体的な子供は育たないと考え、過疎化が進む南砺市において、主体的・創造的な学校経営が促されるよう、教育委員会主導で令和2年度から様々な教育改革を行ってきました。

キーワードは「当たり前の見直し」と「均一からの脱却」。当日は現状の改善に向けた取組と将来的な学校統合への対応を具体的にご紹介します。

## 2 鹿児島県志布志市

### 保護者や地域が自ら考える 子供たちにとってのより良い学びの場

小学校ごとの児童数の減少を動画等で見える化し、保護者アンケートを実施しました。その結果を学校運営協議会等で説明し、地域や保護者の方に自分事として子供たちにとってのより良い学びの場となる学校の在り方について、考えていただきました。

今後、更なる児童生徒の減少が予想される中で、学校と保護者・地域で協働し、学校の在り方について考える取組をご紹介します。

## 3 秋田県五城目町

### 自然に魅力が高まる教育環境 —境界を越える学校づくり—

町で唯一の小学校となった五城目小学校の改築に際し、地域にとっての学校をみんなで考える取組「スクールトーク」を行いました。地域、住民との共創が学校だけでなく教育環境そのものを豊かにいざより、今もなお、相互に緩やかな変化をもたらし続けることとなっています。

また、みんなの学校、教育留学など住民の想いが事業化された事例を学校の魅力化という観点からご紹介します。

## 4 神奈川県海老名市

### 公共施設等総合管理計画改定に係る 首長及び教育委員会の連携等

海老名市では、今後20年間で市全体の児童生徒数が13%減少し、市全体の人口も令和20年を境に減少に転じていく見込みの中で、公共施設総量の約50%を占める学校教育施設を含めた市全体の公共施設の今後のあり方及び財政収支について再検討しました。

計画の改定において、営繕課が主軸となり、教育委員会を含めた庁内各課との調整経過や課題等について、ご紹介します。

## 5 熊本県高森町

### 人口減少社会と情報化・国際化への 対応に焦点をあてた遠隔教育

現代社会が直面する人口減少社会と情報化・国際化への対応に焦点をあて、平成24年3月に「高森町新教育プラン」を策定し、教育改革に着手しました。

平成27年度から6年間、文部科学省指定事業を受けて遠隔教育の研究・実践を積み重ねてきました。現在も継続して特色ある遠隔教育の実践・研究が行われておりますので、遠隔教育のポイントや本町の特色ある取組についてお伝えします。

